

BEENOS、フィリピン大手オンライン決済プラットフォーム事業会社

「Paynamics（ペイナミックス）」に外部資本として初の出資。

～ ネクストチャイナ(次の中国)の1つとして期待されるフィリピンのデジタル市場牽引役を早期支援 ～

BEENOS 株式会社(東京都品川区 代表取締役:直井 聖太、以下「BEENOS」)では、この度フィリピンにてオンライン決済プラットフォーム事業を展開する Paynamics 社(ペイナミックス)(<http://www.paynamics.com>)の第三者割当増資を引き受け、初の外部資本投資家としての出資を行うことといたしましたので、お知らせいたします。

1. BEENOS の新興国への投資実績と今後の展開について

当社は、ネクスト・チャイナ(次の中国)と言われる東南アジア、インド、トルコ等の新興国において、インターネットの普及および人口の増加を背景とした各市場の成長、また将来的な、当社のクロスボーダー事業との連携を視野に入れた戦略的事業投資を、オンラインマーケットプレイスおよびオンライン決済の領域を中心に行ってまいりました。オンライン決済の分野では、2012 年にインドネシアにて現地企業とペリトランス株式会社との合弁会社である「PT Midtrans」を共同設立。2013 年にインドのオンライン決済企業「Citrus Pay」、トルコのオンライン決済企業「iyzi Payments」に、そして 2014 年にはベトナムのマーケットプレイスの運営およびマーケットプレイス上でのエスクロー決済サービス「Senpay」を展開する「Sendo」への投資を続けてまいりました。

若年層を中心とした人口構成と人口の増加、そして、インターネットの普及が進んでいくと予想されるフィリピンは、今後のインターネット市場の成長が大きく期待できる国の一つです。

2010 年に CEO のロナルド・マグレオ氏をはじめとする創業メンバーによってフィリピンのマニラにて設立され、これからインターネット市場に進出するフィリピンの大手・中小各企業に対してオンライン決済のためのシステムおよび不正検知等のシステムを提供する「Paynamics(ペイナミックス)」は、効率的かつ安全な各社のインターネット事業を支援する市場の牽引役として、今後の大きな可能性を秘めていると考え、今回の出資にいたしました。

今後も当社では、投資先各社の株主かつ戦略パートナーとして、これまでに培ってきた事業ノウハウを活かし、グローバルな事業創造支援活動を続けてまいります。

2. Paynamics の概要

- (1)社 名 : Paynamics Technologies Inc.
- (2)設 立 年 : 2010 年
- (3)サイト URL(Paynamics) : <http://www.paynamics.com>
- (4)本 社 : フィリピン・マニラ
- (5)代 表 者 : President CEO、ロナルド・マグレオ



▲ Paynamics サイト TOP

【BEENOS 株式会社の概要】

- (1)社 名 : BEENOS 株式会社
- (2)代 表 者 : 代表取締役社長 兼 グループ CEO 直井 聖太
- (3)本店所在地 : 東京都品川区北品川四丁目7番 35 号
- (4)設 立 年 月 : 1999 年 11 月
- (5)資 本 金 : 27 億 25 百万円

以上